



岐阜北週報

5月

□ 題 字	原尾 勝	□ 会 長	原尾 勝	
□ 例 会	毎週水曜	□ 副会長	河村 訓陸	2013-2014
□ 会 場	岐阜都ホテル	□ 幹 事	安藤 武司	No.1538
		会報委員長	前田 吉彦	14.5.14発行

前回の記録	本日の予定	次回の予定
第 1537 回 例会 5/7(水) 慶祝行事 卓話 (12) 担当：永瀬・小泉	第 1538 回 例会 5/14(水) クラブフォーラム 担当：国際奉仕委員会	第 1539 回 例会 5/21(水) 卓話 (13) 100万\$ 担当：小島・辻

会長挨拶



皆さん、こんにちは。

5月に入り、あっという間に連休が過ぎましたが皆様にとりましては、良いお休みであったと思います。我々執行部の任期もあと2カ月となりました。少し肩の荷が下りつつありますが最後まで頑張って任務を遂行して行きたいと思っておりますので宜しくお願い申し上げます。

処で32期に入り7月に林 隆行さん（登録は6/30）、9月に水野 友之さん、11月に臼井 毅子さんが入会されました。そしてこの5月から新しい仲間が二人も増えました。のち程、入会セレモニーと自己紹介をして戴きますが高橋 正（まさし）さんと榊原 典夫さんです。入会、おめでとう御座います。また、当クラブに入会して戴き本当に有難う御座います。まだ、分からない事ばかりだと思いますのでこの岐阜都ホテルに毎週食事に来ると言う気楽な気持ちで例会に出席して戴ければと思います。例

会長挨拶 続き

会に出ていればロータリーの事が自然に少しずつ分って来ますので極力、例会には、出席して戴きたいと思っております。出席しないと何時までも分からない事ばかりですし、会員とも親しくなれません。それに周りの会員にどんどん質問して、聞いて下さい。皆さん、親切に教えて戴けますので大丈夫です。

私からのお願いとしまして、「例会には、やむおえない時以外は、必ず出席する事を約束して戴く」事として私の挨拶と致します。

有りがとう御座いました。

出席報告（敬称略）

会員数：32名
出席数：25/32名
出席率：78.13%
欠席者：7名（出席免除3名 87.50%）
来訪者：フリーアナウンサー
大塚 朋美 様

慶祝行事（敬称略）

1. 会員誕生日のお祝い

5月 3日	谷田 育子	会員
5月 10日	山口 八郎	会員
2. ご婦人誕生日のお祝い

5月 3日	国井 節子	様
5月 9日	川島 良子	様

慶祝行事 続き

5月15日 苅谷 昌子 様
 5月15日 西垣 知世 様
 5月20日 小泉 明美 様

3. 結婚記念日のお祝い

5月 2日 河村 訓陸 会員
 5月 7日 片桐 順一郎 会員
 5月18日 水川 渥 会員
 5月19日 岡田 一二三 会員

会員表彰・委嘱状（敬称略）

・新入会員
 榊原 典夫 様



高橋 正 様



ニコニコBOX（敬称略）

原尾 勝：2名の新会員である高橋さんと榊原さんが入会して頂きました。皆様宜しくお願い致します。
 片桐 順一郎：結婚記念です。
 川島 明雄：妻の誕生日を祝っていただきありがとうございます。
 若山 和正：新入会員さんようこそ！
 森本 時夫：長いお休みお疲れ様でした。
 山口 八郎：誕生日を祝って頂いてありがと

ニコニコBOX 続き

うございます。
 長野 鉄司：新入会員の皆さん、ようこそ。
 永瀬 章：小泉さん、本日は卓話お世話になります。
 岡田 一二三：高橋さん榊原さん、ようこそ。
 小泉 宣昭：大塚朋美さん本日の卓話「朗読」よろしくお祈いします。
 早川 悟史：ラオスの小学校への寄付ありがとうございました。皆様のおかげでNPOに無事送金できました。またご報告させていただきます。
 臼井 毅子：榊原さん高橋さん、これからよろしくお祈い致します。
 高橋 正：長男が3日に結婚しました。
 榊原 典夫：本日入会いたしました。よろしくお祈い致します。

幹事報告事項

- ・アースバンク倶楽部
ラオス小学校への寄付のお礼
- ・おんぱくの案内
2014年4月21日～6月16日

ゴルフ同好会 成績（敬称略）

日 時 4月17日
 場 所 岐阜カントリー倶楽部
 参加者 10名

1. 優勝 林 隆行
2. 準優勝 岡田 一二三
3. 3位 片桐 順一郎

	OUT	IN	GROSS	HC	NET
1.	55	53	108	36	72
2.	47	57	104	25	79
3.	50	48	98	16	82

ニアピン 林 隆行×2
 岡田 一二三
 ドラゴン 辻 博
 前田 吉彦

長良川清掃 長良川河畔にて

4月27日（日）参加者 6名



例会行事（敬称略）

卓話（12）担当：永瀬・小泉

「朗読」

講師：フリーアナウンサー 大塚 朋美 様
岐阜のおぶさを舞台とした昔話を朗読して頂きました。そのお話は、わがままで、自分勝手な主人公が旅をしながら自分と向き合うことにより、心が変わっていくというものでした。きれいな大自然にふれあうことにより、自分に向き合うことができ、目に映るものはすべて先生という教訓が感じられました。

今の日本人は忙しく、心を亡くす人がたくさんいる。我々も少しだけでも自分を見つめなおす時間をつくる必要があると感じました。



次回例会のご案内

第1539回 例会 5月21日（水）

卓話（13）

100万\$

担当者：小島・辻

会報・広報 5月担当 早川 悟史